



令和 5年

新たな年を迎えました！

2023.01.01

2023年を迎えました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続くなか、様々な局面で命と向き合い、看護を提供して下さっている皆さまに心より敬意と感謝を申し上げます。

昨年は、このような状況の中でも皆さまに多大なるご支援を賜りました。送り出していただいたこの国政の場で、本年もしっかりと役割を果たしていきます。

厚生労働委員会で初質問！

2022.11.17

臨時 国会

昨年の臨時国会では、参議院厚生労働委員会で初めての質問を行いました。「感染症法等の一部を改正する法律」に対する質疑でした。

現場で頑張る皆さまを法律や制度でどのようにお支えできるかを考えながら、質問を検討しました。感染症発生・まん延時に確実な医療を提供するためには、病床の確保だけでなく、そこで働く医療者への支援が必要です。そこで、はじめに**平時からの看護提供体制の強化**について質問をしました。厚生労働大臣からは、勤務環境の改善、特定行為研修修了者の養成、処遇改善などを引続き推進するとの回答がありました。

そのほか、**発熱外来を含む外来診療の看護職の人員配置、自宅療養者等への健康観察（訪問看護への支援）、保健所の体制強化、DMAT等の法定化、予防接種等の担い手**について質問をしました。

厚生労働委員会で2回目の質問！

2022.12.06

閉会間際に2回目の質問の機会をいただきました。質問通告までわずかな時間しかありませんでしたが、障害を抱える方の支援にかかわる重要な法案です。複数ある法案の内容をしっかりと把握しながら質問を構成しました。

具体的には、**精神保健に関する相談支援の対象、障害者の就労支援、入院加療を最小限にする予防的取組（精神科訪問看護の課題）、精神科病院における虐待防止に向けた取組み（精神科看護における懸念事項など）、難病患者等に係る医療費助成の支給認定、障害者を地域で支えるための体制の整備（看多機の課題）**について質問を致しました。



2022.11-12



開会中も、土日を利用し、全国を訪問し、状況が許せば、施設訪問や視察もさせていただいています。また、茨城県では、本年4月の統一地方選挙に先立ち、県議会議員選挙が行われましたので、選挙応援もさせていただきます。

この臨時国会中に、長年の懸案事項だった国家公務員医療職俸給表（三）が改正されました。声をあげれば変わることがあります。各地でうかがったお話をふまえ、自民党の会議、役所との意見交換の場、そして厚生労働委員会などで声をあげ、少しでも国政の場に届くように取り組んでいきます。

どうぞより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

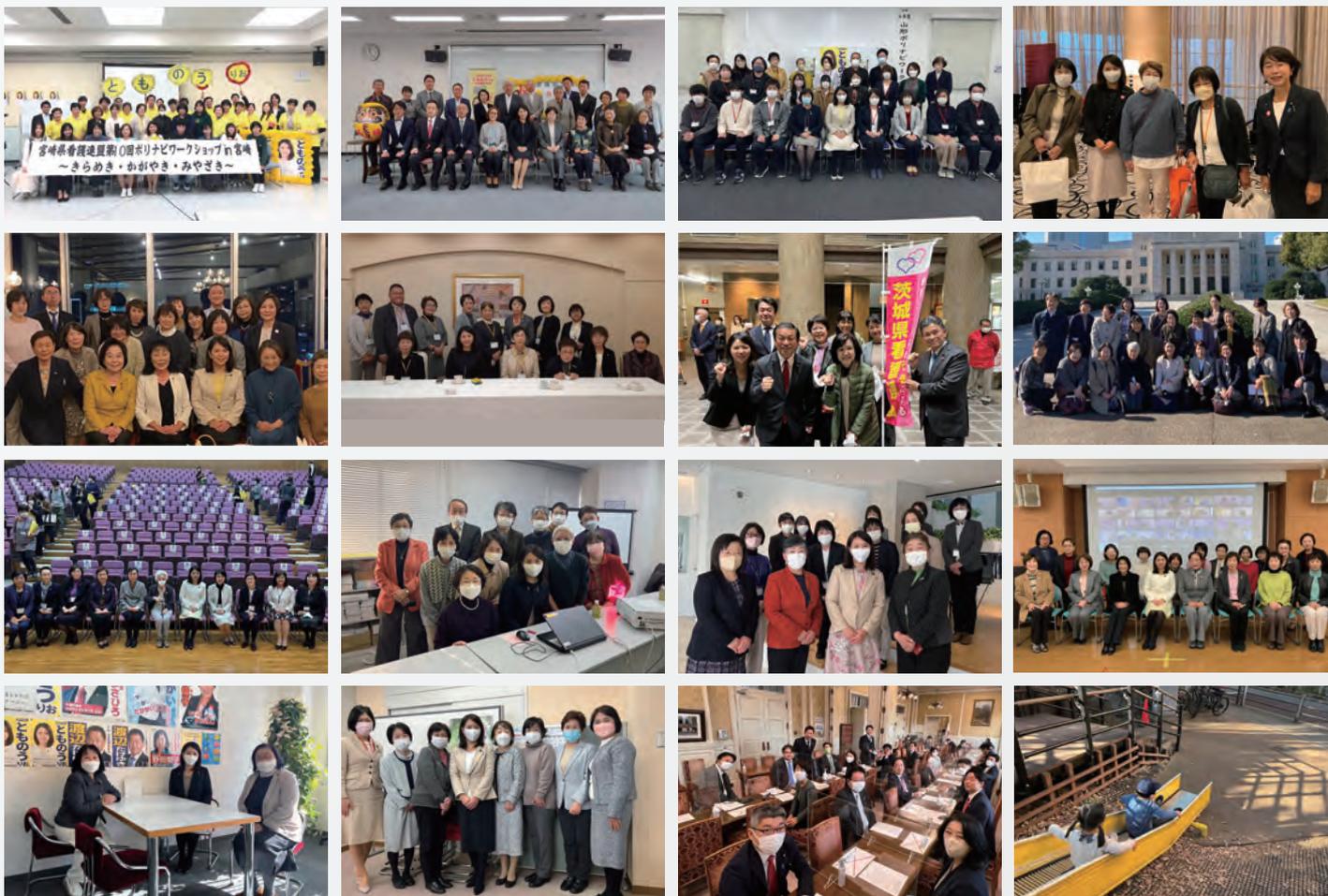


写真) 臨時国会最終日に同期の仲間たちと

本年4月子ども家庭庁創設。子ども政策もがんばります

【参議院】

厚生労働委員会 / 委員
地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会 / 委員
国民生活・経済及び地方に関する調査会 / 委員

【自民党】

国会対策委員会・議院運営委員会 / 委員
青年局 / 次長 (政策・広報部副部長)、女性局 / 次長
新聞出版局 / 次長、厚生関係団体委員会 / 副委員長
デジタル社会推進本部 防災 DXPT / 事務局次長
子ども DX 小委員会 / 事務局次長 など

参議院議員

友納理緒 ともものうりお

発行：自由民主党東京都
参議院比例区第六十支部
2023年1月20日

